

## SPring-8 利用者懇談会

### X線マイクロ・ナノトモグラフィー研究会 第1回研究会報告書

開催日時 平成18年8月21日(月) 12:45~18:00

開催場所 SRI 研究開発株式会社 神戸市中央区筒井町 2-1-1

次第

12:50~14:20

1. 自己紹介を兼ねた研究紹介 一人10分以内

戸田裕之、大垣智巳、小林正和、上杉健太郎、井上敬文、上楯真之、小笠原康夫、岸本浩通、佐山利彦

14:30~16:00

鈴木芳生、世良俊博、大東琢治、土山明、人見尚、松本健志、安田秀幸、山原弘、中野司

16:00~18:00

2. これからの活動計画、今年度の残りの活動について

3. 研究会からの要望事項の検討

4. 幹事の選任、庶務事項、次回の会場および日時など

報告

今回は、SRI 研究開発株式会社会議室をお借りし、上記のような次第で第一回研究会を行った。企業委員からは解析などのニーズ、日頃困っていること、問題点など、官学ユーザーはこれまでの主な解析例などをまとめて、SPring-8 関係の委員は現在と近い将来可能になる最新技術を紹介し、お互いの自己紹介とした。

特に、計算環境の充実、高速ネットワークの整備、大容量画像を扱うためのサポートの充実、SPring-8 の課題申請で2つ以上のビームラインを同時に使うことができるような体制など、様々な問題点・希望が出された。

ひき続いて今後の活動について討議し、毎回2,3件の話題提供(持ち回り)で、特にマイクロ・ナノCTの基礎的な利用方法について、もう少し理解を深める内容とすることになった。また、マイクロ・ナノCT技術全体



の発展のために公開ワークショップを行うこととし、会場は SPring-8、開催時期は 2007 年度始め頃と決まった。さらに、メンバーの拡充に関する議論したと決まった。さらに、メンバーの拡充に関する議論した。

最後に、次回研究会について議論し、次回は 12 月前半に SPring-8 において、上杉委員、上相委員が CT 撮像から再構成解析への一連の流れについて、土山委員が吸収係数に関して、鈴木委員が撮像手法に関して話題提供をすることとなった。



